

# 手稲山口 地域協議会だより

Vol. 13

令和7年7月発行  
手稲山口地域協議会事務局

地域のみなさまと一緒にこれからの手稲山口地区を考えていくため、手稲山口地域協議会の活動をお知らせします

## 第13回地域協議会を開催しました!

6月25日(木)に、第13回地域協議会を開催しました。鉄道・運輸機構から、受入地の工事の状況と今後の予定について説明がありました。今後の地域づくりに向けた意見交換では、昨年度の振り返りと今年度の取組と進め方について確認した後、「受入地活用の方向性」について意見交換を行いました。



### 話し合いの内容

- 1 工事の現状と今後の見通し
  - ・北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事の状況について
  - ・手稲山口受入地の工事進捗と今後の予定について
- 2 今後の地域づくりについて
  - ・振り返り・今年度の予定
  - ・「受入地活用の方向性」確認
  - ・意見交換等

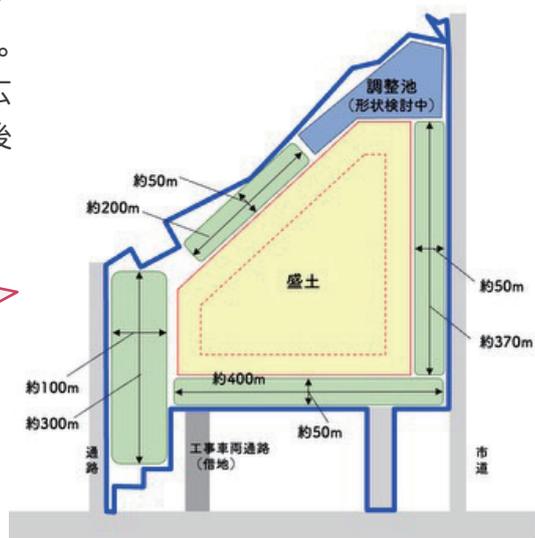
いただいたご意見は裏面へ

## ● 受入地の現地見学会を行いました!

第13回協議会終了後に、受入地の現地見学会を行いました。周囲の眺めが素晴らしく、参加者からは思っていたより敷地が広く色々なことに活用できそうだといった感想が多く聞かれ、今後の活用検討に向けて大変参考になる見学会になりました。

### 【参加者からの感想】

- ・思っていたより広く、いろいろな利活用ができそうである
- ・ロケーションが最高に良く、盛土上部から山並みを一望できる
- ・海が見えないため、一部分からでも海が見えると良い
- ・実際に現場を見て受入地のイメージが良くなった。景観のパノラマが素晴らしいため、地域の魅力を発信する場所として、景色を眺めながら休憩や食事もできる施設ができると良い
- ・国道からのアクセス道路については、工夫が必要である



鉄道・運輸機構から受入地の説明



盛土上部から南方向の眺め(現時点で高さ15m、最終的に16.5mの予定)

# ● 第13回 地域協議会の主なご意見

## 1 工事の現状と今後の見通し

事務局から工事の現状と今後の見通しについて説明しました。その中で、下記のご質問がありました。



### 【北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況について】

- Q. 現時点で、完成・開業は概ね 2038 年度末頃の見込みという報告があったとのことだが、工事期間が伸びたのは、羊蹄トンネルの掘削の難しさが原因なのか。
- A. 羊蹄トンネルだけではなく、渡島トンネルも掘削が難しく、主にこの二つのトンネル工事が重要なポイントになっている。
- なお、手稲山口受入地への搬入完了は 2027 年頃を予定しており、2021 年の説明会で提示したスケジュールから変更はありません。



## 2 今後の地域づくりについて

前回の意見交換の結果を反映した「受入地活用の方向性（案）」の修正箇所を説明し、「受入地活用の方向性」の最終案とすることを確認しました。また、前回話題にあがった山口クラブの老朽化対策について、市の補助制度について情報提供をした後、今後の地域づくりに向けた意見交換を行いました。

### 【前回の意見】

- ・ここを目指して多くの人が集まるようなスポットにしたい
- ・SNS 映えするスポットや映画の撮影場所にするなど、何かの「聖地」にして人が集まると良い
- ・外部の人だけでなく地域の人に喜ばれるものになると良い
- ・キャンプ場に様々な人が来るため、飲酒による治安の悪化、騒音、光源による農作物への影響等が心配

反映・修正したポイント

### ○受入地活用の視点に、以下の意見を追記

- ・植物の見所や SNS 映えするスポットがあると、多くの人がこの場所を目指して集まる
- ・外部から来る人だけでなく、地域の人に喜ばれる場所にしたい
- ・夜間の使用に伴い、騒音や地域の治安悪化の懸念がある

### ○受入地活用の3つの基本的な方向性を修正

- ・多くの人々が訪れるが、治安悪化につながるような賑わいではなく、地域の魅力を感じられる心地よい場所にしたい、という内容に修正

- ① 自然に囲まれた景色の中で、地域の魅力に触れることができる
- ② 多くの人々が訪れ、心地よい時間を過ごすことができる
- ③ 地域の暮らしを守りながら、地域特性を生かした賑わいを創出することができる

### 【受入地の活用及び地域づくりについての意見】

- ・受入地は美観が悪くならないよう、周辺施設に配慮し継続的に管理できるものが良い
- ・この地域は高齢化が進み運転免許を返納する人が多いため、施設を作るのと合わせて循環バスを考えてほしい
- ・道の駅構想についての報道があったが、手稲山口地域の声が反映されたものではないと思うので、協議会での検討内容を広く情報共有していった方が良い
- ・10 年後にはこの地域に住む人は少なくなってしまう。明るい話題になるような、地域の人のためになる施設ができて欲しい

「受入地活用の方向性」詳細は、札幌市のホームページ「手稲山口地域協議会」のページに「第13回地域協議会資料」として掲載しています▶



## ● 今後の開催予定

6 月

### 第13回協議会

- ・今年度の進め方を確認
- ・「受入地活用の方向性」確認
- ・受入地の現地見学

済

11 月

### 第14回協議会

- ・受入地活用に関する検討（ゾーニング案を確認）
- ・地域づくりに向けた意見交換

2 月

### 第15回協議会

- ・受入地構想（案）検討（活用のイメージを確認）
- ・地域づくりに向けた意見交換

◆地域づくり部会は2回程度の開催を予定しています

【お問い合わせ】 札幌市まちづくり政策局新幹線推進室新幹線推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階 TEL: 011-211-2378